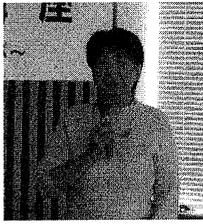
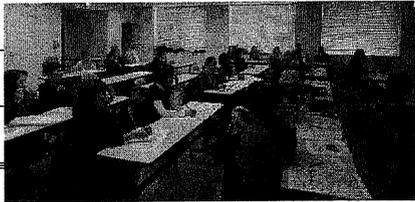
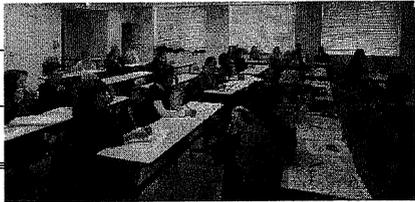
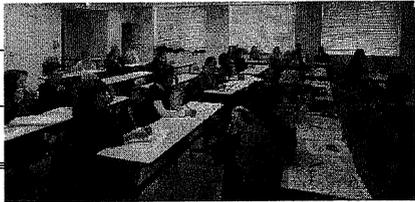
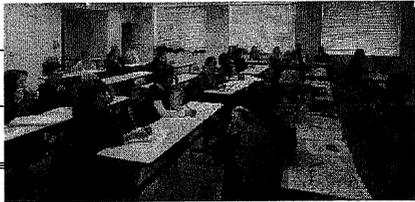


サロン講座【1日目】報告書

開催日時：平成29年11月20日（月）午後1時30分～4時30分

開催場所：門真市保健福祉センター3階 多目的ホール

参加者：19人 他（見学：高齢福祉課5人、四条畷市社協1人）（事務局：3人）

| 時 間 | 内 容 |
|-------------|---|
| 13:30-13:35 | オリエンテーション（配布物確認および撮影了解）：藤江 開催挨拶：門真市高齢福祉課 浅田 課長  |
| 13:35-14:25 | 講義：「サロンの意義」 講師：竹村安子 氏 ○サロンは住民が集いやすい「居場所」 ⇒利用者支援者の関係ではなく、双方がいきがいを感じることができる。 ○福島区では竹村氏が大阪市社協退職後に10か所程度のサロンを立ち上げた。 ⇒サロン活動には行政等の支援も必要。（広報、財政支援、物的支援、人的支援） ○多様化するサロン 大阪市内では住み開き（自宅開放型）のサロンが増加 ○地縁組織への配慮も必要（行事への参加や立ち上げ時の声かけなど） ○住みよいまちづくり⇒気がかりをつくる ←お互いが関心をもつ ○住み慣れた地域で暮らせるまちづくり 「あ」・・・会いたいひとがいる 「い」・・・行きたい場所がある 「う」・・・生まれてきて良かったと思う時がある 「え」・・・笑顔がいっぱいある 「お」・・・お互いの違いを認め合える、お互いさまというつながりがある   |
| 14:25-14:35 | 質疑   |
| 14:35-14:45 | トイレ休憩   |
| 14:45-15:15 | 講義「サロン活動の紹介」 講師：柳晴美 氏 ○10年前にサロン講座を受講し開設。 ○東成区では、社協や宅老所GH連絡会が中心となり、住民向けにサロン講座を開催。 ⇒サロンマップの作製や東成区サロン連絡会などを開催。 ○「わいわい」では認知症相談や子育てサロンを共生型で開催。 ○町会の地域行事にも積極的に参加し、地域溶け込んで運営。  |
| 15:15-15:45 | 講義「サロン活動の紹介」 講師：長福洋子 氏 ○阿倍野区で有償ボランティア活動を開始し、その後サロンを開設。 ○有償ボランティア、介護保険事業、生活相談事業などを実施。 ○現在は、阿倍野区内で参加者のサロンを所有しながら運営。 ○居場所がなかった知的障がい者も現在は常連。 ○映画上映会や参加者の作品展示など多様なメニューを毎日型で開催。  |
| 15:45-16:05 | 質疑  |
| 16:05-16:25 | 「大阪宅老所・グループハウス連絡会」の紹介  |
| 16:25-16:30 | アンケート記入  |
| 16:30-17:00 | サロン講座スタッフ 意見交換  |